

10月の園だより

幼保連携型認定こども園 明石南こどもの城 2024年10月2日(水)発行

フレッ！フレッ！みんなの運動会

10月5日(土)「フレッ！フレッ！みんなの運動会」全園児が参加いたします。各クラス、発達に合わせ、走る、跳ぶ、登る、転がる、ぶら下がるなど様々な運動機能を盛り込んだ競技内容となっております。お子さんの取り組みを温かく見守っていただき、一人一人の頑張りに、たくさんの拍手をお願いします。

朝夕、頬をなでる風がひんやりと感じられるようになりました。秋の高い空や雲の様子、虫等身近な自然を見たり、触れたりしながら子どもたちは園庭での遊びを楽しんでいます。自然の美しさや面白さ、不思議さに気づき、友達同士で伝え合いながら、季節の移り変わりが感じられるようにしていきます。

【オープニング】
4歳児、5歳児が「すすめ踊り」を披露します。太鼓や笛等のリズムに合わせてうちわを振りながら、仙台の伝統の踊りに取り組む姿をご覧ください。

【かけっこ・リレー】
直線、曲線、バトンを繋ぐなど各年齢に合わせた“走る”姿をご覧ください。

【各クラス競技】
0歳児(親子競技)…マットの上でハイハイしたり、フープをくぐるなど、オリンピックの競技に見立てた触れ合い遊びを親子で行います。
1歳児(親子競技)…巧技台を昇り降りして、バランスを取りながら橋を渡るなど体を動かす遊びに取り組みます。
2歳児(子ども競技)…ワニ・くま・うさぎ・サルなどの動物になりきり、“くぐる”“またぐ”“跳ぶ”“ぶら下がる”などの運動遊びに取り組みます。
3歳児(子ども競技)…腕や足を使って、前転や“ケンケンパ”をしたり、バランスを取りながら、ジグザグ走り、跳び箱にも挑戦します。最後は、サッカーでゴールにシュートを決めて表彰台上ります。
4歳児(子ども競技)…それぞれの園児がオリンピックの競技に見立てた7種の競技に、全身を使って取り組みます。最後は、友達と力を合わせて大きなマットを引っ張ってゴールを目指します。
5歳児(親子競技)…子どもたちは、跳び箱を披露します。保護者との対抗リレー形式でパズルを完成させます。友達と息を合わせてパズルを運び、“どうすれば早く運べるか”“どうすれば勝てるか”を話し合って臨みます。

【マ스ゲーム】
「百花繚乱・爽涼鼓舞×YOSAKOI」は、4歳児、5歳児が鳴子やバチをもって演舞します。全身を使ったダイナミックな動きとそろった掛け声、隊形移動などカッコいいポーズも見どころです。

- 運動会当日(10/5)が雨天の場合は、第一部(つくし組、たんぽぽ組、こすもす組)の運動会は中止となります。その場合は、**朝7:00**に『おがスマ』にてお知らせいたします。ご確認をお願いします。※ほぶら・けやき組は登園時間、開始時間が変わりますのでご注意ください。
- 当日、体調不良等で、欠席や遅れて登園をする場合は、人数把握のため、おがスマでの連絡は、**午前9:00まで**にお願いします。また、お電話の場合は、**午前8:30~9:00まで**ご連絡ください。

～ けやき組交流会のお知らせ ～

- 10月30日(水)“桂こどもの城のけやき組”とけやき組の子どもたちの交流会を行います。リズム遊び等の活動を楽しみ、一緒に楽しい一日を過ごします。詳細は別紙でお知らせいたします。

学研学びタイム(水曜日)(けやき組)
• 10月…9日, 16日, 21日(月)
↑
※日程が変更になりましたのでご注意ください。
• 11月…6日, 20日

リズム集会(3歳以上児)
• 10月…17日(木), 28日(月)
↑
※日程が変更になりましたのでご注意ください。
• 11月… 22日(金)

カワイ体育教室(火曜日)(3歳以上児)
• 10月…29日
• 11月…12日, 26日

お話し会(けやき組)
• 11月…7日(木)

10月の行事予定

- 10月 5日(土) 運動会
- 10月 11日(金) ほぶら組遠足
- 10月 22日(火) 歯科健診
- 10月 25日(金) いも煮会
- 10月 30日(水) いちょう組遠足
けやき組交流会

11月の行事予定

- 11月 21日(木) 健康診断

すくすくクラス紹介コーナー

たんぽぽ組(1歳児)
～ 周囲の人への興味関心の高まり ～

子どもから少しずつ「えほん」や「こっぴ」などの身近なものを指す言葉が出始め、興味を持った物に指さし、自分なりの言葉で伝えようとする姿が見られます。言葉はそれぞれに思いがあり、「せんせい」と呼ぶ言葉は、「せんせい、みて」と気持ちを表すこともあります。担任は、一語に込められた園児の思いを丁寧にくみ取り、“伝えたい”“聞いてもらいたい”という園児の思いに答えて「どうしたの」「そうだね、よく見つけたね」と言葉を補って返していくことで、言葉が通じ合う喜びを感じ、表現する意欲を高めています。言葉が増えることで、周囲への興味関心がより高まっています。でも、相手の気持ちに気づけなかったり、物の取り合いになることもあります。担任は、子どもの気持ちや思いに共感し、受け止めた後、互いの思いを伝え合うことを丁寧に積み重ねています。現在は、友達と「はいどうぞ」と積み木やブロックを高く積み重ねることを楽しんだり、「あそぼう」と一緒にミニカーを走らせるなど、友達との遊びに関心を示しています。これからも「言葉で思いを伝える大切さ」を知らせながら経験を積み重ねられるようにしていきます。

